

代表取締役会長 木村誠司 退任のお知らせ

このたび、株式会社Yogibo 代表取締役会長 木村誠司は、2025年5月31日（土）をもちまして、同職を退任いたしましたことをご報告申し上げます。昨年報道されたパワーハラスメントに関する一連の報道を受け、弊社および木村は現在も法的対応を継続しております。その一方で、レピュテーションリスクへの迅速かつ適切な対応を図るべく、木村本人の判断により、取締役を辞任する決断に至りました。

株式会社Yogibo（以下、Yogibo）はこれまで、「ライフスタイルを変えるブランド」として多くの皆さまにご支持いただきながら、日本市場での成長を礎に、2021年にはアメリカ本社の買収を果たし、真のグローバルブランドとして新たなフェーズへと歩みを進めてまいりました。現在は、さらなる世界展開に向けて、組織体制の強化と新たなグローバル市場を視野に入れた事業拡大を本格的に推進しております。

私たちは今、世界中の顧客一人ひとりの暮らしに寄り添い、心地よさだけでなく感動や驚きをも届ける、新たなライフスタイル体験の創出に取り組んでいます。

未熟な部分もまだ多くございますが、これまで以上に進化していくYogiboに、引き続き日本の皆さまの温かいご支援を賜れましたら幸いです。

以下に、木村より皆さまへのご挨拶を掲載いたします。

・ ご挨拶

この度、株式会社Yogiboの代表取締役会長を退任する運びとなりました。独立より約30年にわたり経営に携わってきた会社を、自らの意思で離れる決定をいたしました。

20歳で始めた古着屋から私のビジネス人生はスタートし、そこから古着のECでインターネットの世界へ入りました。その後2002年に株式会社ウェブシャークというITベンチャー企業を設立し、アフィリエイトプログラムASP「電脳卸」を立ち上げました。

それから12年後、2014年にYogibo日本総代理店となり、その後2021年12月に米国Yogibo本体を買収し世界企業への第一歩を踏み出すことになりました。

しかし順風満帆に見える成長ストーリーもその内実は幾度もの危機があり、ギリギリの状況で乗り越えたような出来事も幾度となくありました。実際はヒヤヒヤしながら経営を続けてきたというのが正直なところです。

そのような中で、数多くのお客様からのご支持によるYogibo事業の成長と認知度の向上などにより、身の丈を超える有り難いご評価をたくさん頂きました。しかしそれと同時に、悪意を感じるお話しなども発生し経営上の問題となりました。

Yogiboを愛し、その成長を後押しするのが私の仕事です。しかしそんな私がYogiboの成長を阻害しては本末転倒です。そのような理由からこの度、代表取締役会長の退任を決意した次第です。

現在までにテレビCMやスポンサー活動など様々なマーケティング施策を実施して参りましたが、今回の退任発表を私の株式会社Yogiboにおける最後のマーケティングにしたいと思います。

実際、私は会長になったタイミングから既に現場からは退いておりました。現在は社長の井形を中心にYogiboは素晴らしい人材に囲まれており、私以上の活躍を見せてくれております。ですからむしろ私の退任以後は更に素晴らしいYogiboになるものと期待しております。一軒の古着屋さんから始まった私の商売人生は大体10年に一度のペースで様変わりします。Yogiboも現在11年目を迎え、ある意味で非常に良いきっかけを頂いたなとポジティブに考えております。

Yogiboはもう立派に成長を続けております。今後の成長は優秀な後進メンバーに託したいと思います。きっと今まで以上に素晴らしい展開を見せる事でしょう。「仕事は遊び」という弊社の精神を胸に是非大いに楽しみ、そして挑戦し、頑張ってもらいたいです。私もまた別の場所で新しい遊びを見つけて次の10年を楽しみたいと思います。

私もまた別の場所で新しい遊びを見つけて次の10年を楽しみたいと思います。

次の遊びとして、不当な中傷に苦しむ方々を支援するための、新しい仕組みのプラットフォームを構想中です。悪意ある嘘が裁判などの正式な手続きを踏まず、世論によって左右される世の中を少しでも進歩させるお手伝いが出来たらと考えております。

その他、Yogiboで得た知見を活かし、日本の素晴らしい技術やサービスを世界に向けて発信できるような付加価値づくりのご支援や経営支援なども行いたいと思います。

これからも変わらず、自分に出来ることを通じて日本や世界の未来をより明るく、より発展するようなお手伝いが出来たら、そんな想いを胸に、新たな一歩を踏み出したいと思います。

以上をもちまして、私の退任のご挨拶とさせていただきます。どうぞ今後ともYogiboをよろしくお願い致します。末永くご愛顧頂ければ幸いです。30年間ありがとうございました。すべての皆さまへ、心より感謝申し上げます。

木村誠司

・Yogiboについて

Yogiboは、ビーズソファを含むリラックスアイテムを扱うライフスタイルブランドです。Yogiboのビーズソファは1つでベッド・ソファ・リクライナー・チェアなど、自由に形状を変えることができます。現在、世界7ヶ国で展開しており、高いデザイン性を持つ最先端のインテリアとして、ご自宅はもちろんホテル、温泉旅館、キャンプやグランピング施設、オフィスなど、さまざまな場所で愛用されています。

日本国内においては、プロeスポーツチーム「REJECT」などへの協賛や、「センサリールーム」のプロデュース・普及活動、被災地への支援活動など、社会への貢献を通して“ストレスのない社会を実現する”ことを目指し活動しております。

【Yogibo パートナiership : <https://yogibo.inc/csv/>】



プロeスポーツチーム
「REJECT」



全日本モトクロス参戦チーム
「マウンテンライダーズ」
メインスポンサー



ライブハウスの
ネーミングライツ取得

・サステナビリティ活動

社会課題解決に取り組む団体にYogiboが広告を出稿し、それを社会課題解決への活動原資としていただく新しい広告の仕組み「TANZAQ（タンザク）」プロジェクトなど、事業を通じた社会貢献により“ストレスの無い社会を実現する”ことを目指して活動しております。

【Yogibo Social Good「TANZAQ（タンザク）」 : <https://tanzaq.jp>】



商品売上の5%を社会課題の解決に
「Yogibo Social Goodクーポン」



引退馬の余生を支援する活動
Yogiboヴェルサイユリゾートファーム



TANZAQで広告出稿している
社会团体（一部）

・会社概要

会社名 : 株式会社 Yogibo
代表者 : 代表取締役社長 井形 剛士
所在地 : ・東京本社 〒105-0003 東京都港区西新橋 1-15-4 銀泉西新橋ビル 11F
・大阪オフィス 〒541-0048 大阪市中央区瓦町 3-6-5 銀泉備後町ビル 2F
・名古屋オフィス 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3-28-11 名古屋ゼロゲート 2F
設立 : 2002 年 2 月 1 日
事業内容 : ・快適すぎて動けなくなる魔法のソファ「Yogibo」 <https://yogibo.jp/>
・持続的な社会課題解決を目指す広告「TANZAQ（タンザク）」 <https://tanzaq.jp/>
・Yogiboの哲学を継承し、貴方の最も身近な存在へと繋がる架け橋
「YGB（ワイジービー）」 <https://ygb.jp/>

本件に関するお問い合わせ

株式会社 Yogibo ブランド戦略部
TEL : 06-4400-7600（直通）MAIL : pr@yogibo.inc